

園長より

2月



ちゅうぶこ

R 6. 2.15発行

発行者

出雲市立中部幼稚園

園長 高橋 均



春はもうすぐそこまで...

子供たちは寒さに負けず

元気いっぱいです!!

As crianças se divertem mesmo neste frio

1月の後半には雪が積もり、子供たちは大喜び。さっそく園庭に出て雪だるまやかまくらを作ったり、雪合戦をしたり、築山からそりで滑ったりして、思い思いに雪の感触を楽しむ姿が見られました。大人は寒い冬は苦手ですが、子供にとっては寒くても外へ出て、友だちと一緒に雪遊びをすることは大事な経験ですね。



さて、早いもので、今年度も残すところ、あと1ヶ月ほどとなりました。2月も半ばを迎え、寒さの中にも少しずつ春の訪れが感じられるようになってきています。幸い、今のところ本園ではインフルエンザやコロナ等の感染症の流行もなく、みんな元気に過ごしています。3月の卒園や4月からの進級に向けて、これからの残り1ヶ月、1日1日を大事にして過ごしていきたいと考えています。

保育公開日・PTA研修会

Participação dos pais e reunião PTA

1月19日(金)に、1月の保育公開とPTA研修会を行いました。保育公開では、カルタやコマ回し、福笑いや風船羽根つきなど、お正月の遊びを中心に、活動の様子を見てもらいました。今ではあまり家庭でやらなくなった日本の伝統的な遊びに触れることも、幼稚園での活動の意義であると考えています。

また、そのあとのPTA研修会は、今年度も講師に山根千恵美さんをお招きして、親子で一緒に楽しめる運動遊びを紹介していただきました。

親子でスキンシップをとりながら、しっかり運動して汗をかき、心も体もポカポカと温まる楽しい時間を過ごすことができました。

<保護者の方の感想より>

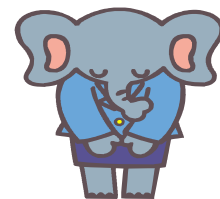
- 子供が幼稚園で楽しんでいる姿が見られてよかったです。大きな声で元気いっぱい歌う姿や、朝の会でしっかりあいさつする姿を見て、とても成長を感じました。
- 1学期と比べて、元気に歌を歌ったり、お友達と接する時間も増えて、成長を感じました。子供たちの気持ちややる気を引き出す関わりをしていただき感謝しています。
- 子供たちが自分で考えて、工夫して遊んでいる様子が見られました。順番を守ったり、やり方を教えあっている場面を見ることができ、遊びの中で多くのことを学んでいるのだなと知ることができてよかったです。
- たくさん体を動かして、心も体もリフレッシュしました。体を動かすことはいいことです。子供とスキンシップをとりながら、「こんなに重くなったんだー」と感じながら、楽しい時間を過ごすことができました。
- 今回も、子供たちがとても楽しそうで、その顔を見てうれしい気持ちになりました。非言語の体を使うコミュニケーションは、子供が成長すると少なくなるので、とても良い機会になりました。お互いに「通じ合えた」と思う瞬間を生活の中で増やして、愛情を伝えていこうと感じています。



☆ ご入園をお待ちしています！！

Matrículas abiertas estamos aguardando!!

来年度の園児募集をした結果、現在のところ11名の入園希望があり、とても嬉しく思っています。まだまだ余裕がありますので、今からでも直接中部幼稚園へご連絡ください。お待ちしております。



避難訓練で消火（放水）体験をしました

Treinamento de incendio